

自分らしい 生き方、働き方を 探して

Akita Woman Interview

東北電力ネットワーク株式会社 池田 容子 さん
株式会社プライムアシスタンス 楠 小雪 さん

PICK UP ダリアを育てて
生活やイベントを華やかに彩りたい
ダリア農家 三浦 桐子さん

- ・女性が活躍するために…
- ・秋田市は男女共生社会をめざしています
- ・秋田市のとりくみ

「日本女性会議2016秋田」を開催するにあたり、新しい秋田の女性からの情報発信として「NAMAHAGEダリア」をモチーフとしました。これを機会に、男女共生、女性活躍の推進をイメージするものとして活用しています。

女性が活躍するために…

秋田市では、女性活躍推進法に基づき、職業生活と家庭生活との両立および一人ひとりが個性や能力を発揮できる環境づくりを一層推進し、女性の活躍を支援しています。

第5次秋田市男女共生社会への市民行動計画 【平成30年度～令和4年度】

基本理念

お互いの人権を尊重し、一人ひとりが個性や能力を十分に発揮できる多様性を認めあう社会の実現

基本目標 3 みんなが個性と能力を発揮する多様性に富んだ活力あるまち

秋田市女性活躍推進計画(女性活躍推進法)

1 あらゆる分野における女性の活躍推進

- ① 政策・方針決定の場への参画に向けた学びの機会の充実
- ② 政策・方針決定の場への女性の参画推進

〈ウーマンワーク・ラボ〉キャリアデザインセミナー

女性管理職の登用促進を図るため、「リーダーコース」と「中堅コース」のコース別で、いきいきと働き続けるための意欲を高めるワークショップ形式のキャリア研修です。



2 就業と労働環境の向上

- ① 男女の雇用機会均等の促進
- ② 多様な働き方を可能にする労働環境の整備

秋田市なでしこ環境整備補助金

秋田市元気な子どものまちづくり認定企業を対象に、女性が働きやすい職場環境の整備に係る費用の一部を補助します。

<お問合せ>

秋田市産業振興部企業立地雇用課 TEL.018-888-5734

3 仕事と家庭生活の両立

- ① 仕事と子育て・介護などの両立
- ② 生活上の困難を抱える世帯への支援

〈ウーマンワーク・ラボ〉キャリアデザインカフェ

育児休業中や育児をしながら再就職をめざす女性などを対象に、キャリアコンサルタントによる個別相談会と、講座を開催しています。



秋田市元気な子どものまちづくり 企業認定・表彰制度

「仕事と子育ての両立」や「子育てにやさしい活動」に取り組む秋田市内の企業を認定し、特に優れた取り組みをしている企業を表彰します。

<お問合せ>

秋田市子ども未来部子ども総務課 TEL.018-888-5687

秋田市は男女共生社会をめざしています



男女共生社会とは、性別だけでなく、年齢、職業、身体状況、国籍などにかかわらず、誰もが互いの人権を認めあい、一人ひとりの個性や能力を十分に発揮することができる社会です。

誰もが活躍推進フェスタ



マルシェ

多様な生き方や働き方を考えるセミナーやトークイベント、女性起業家などの紹介をするマルシェを開催しています。



セミナー&トーク

講座

男女共生や女性活躍の視点を取り入れ様々なテーマで実施しています。



男性の家事参加講座



働く女性対象の連続講座

職場の研修会やPTAの勉強会、町内会などに講師を派遣する「出張講座」も実施しています。



女子中学生・高校生対象の理工系ワークショップ

男女共生ネットワークニュース

年2回発行の情報誌です。ホームページからも閲覧が可能です。

女性人材リスト

政策・方針決定の場への女性の参画を推進するため、秋田市では各種審議会等に女性を登用できるよう、委員候補者の起用を目的とした「女性人材リスト」を作成しています。どうぞご協力ください。

<お問合せ>

秋田市 生活総務課 女性活躍推進担当
TEL.018-888-5650 FAX.018-888-5651
Email danjyo@city.akita.akita.jp



Instagram
@jyokatu_kizuna_diversity

秋田市の女性活躍推進・絆づくり・ダイバーシティのさまざまな活動やイベント情報を発信しています。ぜひご覧ください。

HPIはこちら



PICK UP

ダリアを育てて 生活やイベントを 華やかに彩りたい

ダリア農家 三浦 桐子さん



今年から本格的にダリア栽培

秋田市ではダリアの産地化が進んでいます。今年、秋田市河辺の三浦桐子さんはダリア栽培に参入しました。2年の研修期間を経て、現在ビニールハウス2棟(総面積約500㎡)などで「NAMAHAGEダリア」をはじめ約30品種を育てています。開花の時期を迎えたハウスでは、大輪の花がたくさん開いていました。初めての年とあって、5月に開花した時は「やっと咲いてくれた、と胸をなでおろしました」と三浦さんは言います。

美容師から栽培農家に転身

三浦さんのダリアとの出会いは、学生時代にさかのぼります。秋田国際ダリア園(秋田市雄和)を訪れ、ダリアに惹かれたそう。その後美容師として働く中で、ブライダルの仕事で新鮮な生花を使えなかったことなどから「自分で花を育てたい」という思いが膨らんだといいます。結婚したご主人が兼業農家を営んでいたことも後押しになり、花や野菜の栽培に取り組むことになりました。



ダリアをもっと身近な存在に

「ダリアの魅力は、色といい形といい、とにかく圧倒的なところ」と三浦さん。たしかに、たくさんの花びらをまとった大輪のダリアは、比べようのない気高さや迫力があります。現在は生花を直売所「あぐりんなかいち」で販売するほか、JA秋田なまはげを通じて出荷しています。今後は、花期の短いダリアを活用するために、加工品づくりなどにも取り組んでいく予定だそうです。ダリアをもっと身近な存在にしたいという三浦さんの今後の活動と活躍がますます楽しみです。

【三浦さんのダリア販売場所】(夏季限定)

あぐりんなかいち(秋田市エリアなかいち内) TEL.018-884-0831
営業時間/10:00~18:00 (お盆、年末年始を除き毎日営業)